



■いわて農林水産振興協議会会長賞を受賞しました

昨年12月21日に盛岡市で開催された「いわて農林水産躍進大会」において、洋野町の加藤大雄さんが「明日を拓く担い手賞^{※1}」を、同じく洋野町の塩倉健一さんが「意欲ある担い手賞^{※2}」を受賞しました。

加藤さんは関東で酪農修行の後、平成24年に帰郷就農し、その後、父から酪農の経営移譲を受け、これまで生産乳量の増加や乳成分の向上など、技術の研鑽に努めてきました。今後、町の酪農リーダーとしての活躍が期待されることなどから受賞に至りました。

塩倉さんは、酪農の大規模経営体として高品質乳の生産に取り組み、経営体質の強化に努めてきました。また、これまで地域の様々な役職を歴任し、現在は農事組合法人洋野TMRセンター利用組合代表理事を務めるなど地域農業のリーダーとして活躍していることから受賞に至りました。



▲県北広域振興局長(右)に表敬訪問を行う加藤さん(左)、塩倉さん(左から2人目)

※1) 新たに農林水産業に就業し、意欲を持って経営等に取り組んでいる農林漁業者を表彰

※2) 優れた経営を行っている農林漁業者を表彰

■久慈地方農業表彰として、4経営体が表彰されました

2月14日に久慈地方農業農村活性化推進協議会の主催で「平成29年度久慈地方農業振興大会」が開催されました。大会には生産者や関係機関・団体合わせて約330人が参加し、挨拶で遠藤譲一会長が「生産者、関係機関・団体が一体となり農業振興を図り、産地力強化、地域活性化に取り組み、若い方が参画できる魅力ある農業の確立に取り組もう。」と呼びかけました。

大会では久慈地方農業表彰として4経営体が表彰され、洋野町の奥寺弘志さんが受賞者を代表し、「消費者から信頼される産地確立のため頑張る。」と謝辞を述べました。

また、「畜産優秀者表彰」、「園芸生産拡大者表彰」、「ほうれんそう収量アップコンクール」の表彰も併せて行われ、29経営体が受賞しました。

【久慈地方農業表彰・受賞者】

「明日を拓く担い手賞」
本波済さん(久慈市)
奥寺弘志さん(洋野町)

「意欲ある担い手賞」
外谷辰也さん(久慈市)

「次代へ伝承する「地域食文化」賞」
しだみ伝承グループ(野田村)



▲「明日を拓く担い手賞」を受賞した本波済さん(中央)、奥寺弘志さん(右)